

金丸 浩（日本大学板橋病院 小児科学教室）

【留学先】Childrens Hospital Los Angeles

【テーマ】経胸壁ドプラ心エコーによる冠予備能の測定、小児における非侵襲的左室拡張末期圧の測定

#### 【経過報告書】

私が南カリフォルニア大学付属のロスアンゼルス小児病院にきて、早 5 ヶ月が過ぎました。カリフォルニアは非常に人種が多彩な都市で、患者さんもスパニッシュをはじめ、世界中の子供達が集まっているのではないかと錯覚してしまうほどです。

循環器疾患の子供達は地域にとどまらず、州外ときにアメリカ国外からの入院受け入れもしています。心臓外科手術の子供達を対象としたICUが、一般のICUと独立して設けられており、心肺移植を対象としたベッドも2床独立して用意されています。術前の食道エコーによる心機能、解剖のチェックは、ASD、Unifocalizationを除いた多くの先天性心疾患において施行されています。移植患児については、左房の動きなど評価しづらいところも多く、心機能評価の難しさを改めて感じているところです。

小児の心機能評価、特に移植患児におけるそれは、日本の現状からみて、我々日本の医師にとって海外の情報 が不可欠と考えられます。貴学会からの留学助成により、こうした研究を続けられることに感謝しております。